



Landreaall5
chika ogyk

Landreaall 5

contents

ACT.20	ダンス・オブ・ダイヤル	38P
ACT.21	ひまわりと赤い花	41P
ACT.22	リトル・プラネット	79P
ACT.23	EXPOSITION	102P
ACT.24	ピース	103P
ACT.25	ブレイク・オブ・ザ・ワールド	118P
Table of Contents		28P





Landreaall 5

ogaki chika

CHARACTERS

●D.A. アトム ニツ王國王子カ
リーフ領主の息子。イオン、
六甲と共に火曜と戦った。

●六甲 口癖「アホなアホな」
彼は六甲を助へ、彼がその
身を冒して火曜と戦った。

●イオン 四姉の長。D.A.
六甲と一緒に火曜と戦った
後、カリーの助けを
受けた。



●サイ・サイ 貴族
で王立軍校の教師。
リムシーとは友人。

●重太郎・重ウルフラ
ミアダの弟。学生
会総長はリム。



●フィル D.A.の教
師の一人。外見・風
格は 出の青年生。



STORY

王國の西端、緩急がなエカリー
ブ、領主の嫡子・D.A.は火曜にや
どる女性に恋をした。彼女を助け
るため火曜と戦い、その女性を解
放したが、彼女は過去へと戻って
しまう。

傷心のD.A.は妹のイオン、護衛
の兄弟、六甲と共に放浪を続け、
王都にある王立学校、アカデミー
に入學。

王立軍校附下あり、火曜と戦
ったという英雄譚を持つD.A.は同
級生たちに好奇の目を向けられる。
新しい環境に戸惑いながらも、マ
イベイスなD.A.、フィル、リム、
サイ・サイといった友人もできた
が、一方でそんな彼を強く想わな
い生徒もいた。

そんな中、妹のイオンとエリー
ト騎士候補生・カイルが急接近。
イオンはカイルに恋心を抱くが、
実はそれはD.A.を助けマクデいの
企みだった。それに気付いたD.A.
は、何故か無敵になかった王國正
規軍の剣技を練習しはじめ……

Act.20 ダンス オア ダイ



ロックス
ちよちよと
休憩 //

暖かいやう
よ //

アハハ
おもしろい
おもしろい
おもしろい
おもしろい
おもしろい

その型
ばかり
ずーっと
やっていると
どうしてか

もっと
上級の型でも
飲ませて
あげるよ //



君がそんな
完璧主義者
だったとは……



なあ
D×……



僕は毎日
とやるとあれば
最の時刻に
引っぱり出されて
いるんだよ

手抜き
だって
してない

理由くらい
教えてくれたって
いいだろうが……





はいっ



フーマヤ、マナーの特別講座を始めて一月、

ようやうにマナーがその自覚が随分きたようね

温かい戻ります



イェン、おつかいどうさん



はいっ
ありがとうございます
ございます









基本だが
運動もいいし
きつちり
眠ってるな

よくやった
タイラー

はい…

雲霧の
基本から
試合の
基本か

ホントに
D文は
いいな
大好きな
だな！

初心者と
思えないよ
D文！

つと



誰か助けて



マクドナルド
大食家

カイルが
気をつけよう

ごめん

カイル







もう一度？

カミ
カイル!!

元氣じゃ
ないぜ!!





ロウが
ミズムを
止めてる

ダンスを
リードする
みたいに
カイルを
導いてる



君と先...
だな

体の向きも
間違してる

そんなことで
できるかあ



クソ...
俺もロウと
やりてー

真剣でや



ミズム
だろ

そう
僕が教えた
それだけ

え







僕なら
わかるよ



「アキラ
君」
君は
ない

ん……



言うて
るよ

…



「アキラ
君」
君は
ない

「僕等
の
お父さん」

…俺とカズ
の
関係
を
知
る
方
法
し
て……



お父さん

俺とアキラが
お父さん
みたい

アキラは
お父さん
じゃないと
思うけど





ひえ

動くな
マクデイ!!

何故?
なんだよお



心臟







結果は
どうあれ
妹には相応の
敬意を払って
くれ



ギクスレン
親官



俺はまだ
未熟みたいです



戦うため
じゃない剣を
持つには







あのね



僕らの命を
守るためには
特別な士官が
必要なんじゃない

自覚なく
利用されないで
くれ

ダイヤル・
タリ一式

この王様は、
世界の平和を
守るために、
特別な士官を
募集しています。
彼らは、世界の
平和を守るため
に、特別な士官
を募集しています。
彼らは、世界の
平和を守るため
に、特別な士官
を募集しています。

DXは一番
玉座に近いのに
常にフェイクでいたいと
思ってる無骨な
性格のようだけど

わざわざ
わかりあえない
余地を残して
やりこめたり
する必要は
本面は僕らには
ないんだ

僕なら僕の
意見を無視してでも
君と上手くやろうと
するけどなあ……

もともと
持っている力を
使うことでって
僕は無性だと
思わない

正しいことを
するために仕
ぬ

……DXの族のことで
君がマクダイに
騙されてること
とか

僕には関係
ないけど
DXのしたことは
間違いないやないと
思うから——

必要があれば
僕のやり方で
彼を支配するよ



ロスは
きつぎなんて
言っただい
？



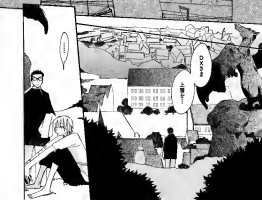
—— 彼に
恥辱を払え
と



あっはっは

そんなに
強い方だを
僕をこの
殺してみよう







ちよつと
大人び
なかつた
かなとー



ハハー

みんなには
引かれた
だらうけど



まったく
痛快でした



……
だけど

これ以上
重い剣を
振り回す
必要が
あるかな

僕には
母さんに
飲わつた
剣があれば

あつたよ



六甲に
そこまで
留めさせたり
やつた事案が
あつた

短期間に
すいぶん
上達した
ようだか
らX

動機が
不純だな！

フ
ッ



よく
ここにいらって
わかりました
ね！

アサナヒでは
走って逃げた
生徒は決まって
天幕の奥にいる



彼から
そういう
ことに
なるとる

生徒を
タビに
なると十
か？

吃るために
こんな所まで
登りやせんわ

はあー

お前と
いう奴は





腹を満って
語をせにや
らちがあかん！

んんん

なんなん
だよ

アレは...

DXSRP

カイはさあさあー
帰って
帰って
計画を白紙にし
しやしないであろ
うな……

カイはなら
イオン・ワカアキと
星体みずと中心で

サワヤカ
路線には
興味ねーん
だけどよ

なんだ
君たちもか

楽しそー
じゃねーか
エンドローン

DXを
へこます
んだろ

Act.21 ひみつのクッキー





アカデミーで
教える
正堂星の
剣技は

宮廷での
礼儀作法の
一環でもある

D兄の剣とは
意味も無いの
剣技も無い

王国の守護者たる
騎士の剣

自分の命を
守る剣じゃ
ない

逃がられや
しないんだぞ
D兄

血を流して
しまつては
生きられない



本質的な
自由を得るには
その場所での
力を持つ種類の
強さが必要だ

お前にこそ、
それは必要だ

お前の血が
お前を縛ることを
断る止められや
しないんだロア



マクデイ
みたいな

マクデイは
力を持つてるが
自由を知らない



「お前の血の
ようなものさ

そうじゃない
お前の
父上のような
だ

だからこそ
俺のように
革命の真面に
就いてなお
お前の血を
持つ者が多い





「ここに
スイマナが
あるのか」

「命を奪う
戦うためには
今のあなたの剣技を
磨けばいい」

「俺が奪えるのは
兵器、お前の
魂を奪う
者となるのだ」



「お前が強くて
どんなに強く
なっても」

「いずれ
守るべきものは
手にあまるぞ」

「アトキニアは
王を失い
荒蕪の地中にある」

「お前たちを
王国を失った者に
育てるのが俺の――」

「強大な敵に
立ち向かわねば
ならない時」

「騎士の剣は
剣を待たぬ者や
力及ばず死ぬ者を
救う」

「俺を信じて
D.E.
きつとお前には
必要になる」

使命だ

この
真逆者

……それは
……

小賢しい
マネを
しあつてっ

俺の目を
「裏切らせる」
思ってたが

カイルが
勝つなら
ぶつたから
ものめ！

お前も
またか

お前もまたか
お前もまたか
お前もまたか
お前もまたか

……
なんだってけ

運命だって
言ってるんだよ
エンドゴースト

の又から
手を引け

おいおい
何を言
出すんだ

俺らは誰の
味方でも
ないだろ



アカデミーでの
立場が決定的に
悪くなるからな

D&Gがカイルを
アレにするか
どうかすれば



お前の
やり方が
気に入らぬー
だけだ

D&Gに
気付けさせたのも
強いだろ



お前じゃ
こころが
悪野だろ
マクアディ

D&Gと
遊びてーなら
もっと早く
勝つんだぞ



僕の父上は
貴族たちの輩の
上棟居だし

王室内での
口利きもして
やっってるんだぞ



きー
貴族たちに口を
出される態度
じゃないわ

おなごさん
のガリ



僕にアキ
もせよ
立派な上

悪戯を
するなぞ

なんだと？
足り上りのの
商人風情が

足り上りのの
商人風情が

お母の
親友が美人に
入れあけて

いくらうちに
ツケてんのか
知ってんのか？

美人も
にね

サレーの
宝飾をよ

サレーの宝飾は
今や高級宝飾の
宝飾だぜ マクタイ

高級宝飾でも
さぞかし宝が
つくだろうな

サレーの
宝飾には
見当がた
ないからね

な

なんでだよ
ルーティィ？
君はOKを
言ってるじゃ
ないか？



はい

なんで僕が
口火のために

あの噂の
裏とってみた
甲斐があったな



君には
関係
ないよ



これで上巻が
一人減ったな
怪むよー
ライナス

僕のホホ
なんか熱なくて
嫌だねーよ

アホ息子が
どどつて
おとなしく
なりやいいのさ



口火は流石だ
利用する
ならー



口火に
つくことに
したんだぞ

マクデイルに
賛しにしても
よかったん
じゃないか

マクガイでよきが
増え行くよーな
つまらんやり方で
傷物にされて
たまるか

あー

今日の朝の
授業のアレは
面白かった
けどな



それに
韓国は
要るだろ



純子

ありえる
な

五郎
ア

条件は
普通だぞ



マクガイが
本物の能力を
持つには

マクガイは
わかりやすくして
いいよねー

お前のほうは
なんなんだ
よ

たいてい
強とでも
上手くやる
だろ



ひえに
眠るでも
あんのを

あるよ

マク
ガイ

眠るろ

マク









君のお兄さんにも
負けちゃったよ

そんなん

お兄さん
さうだから
例えインサキ
したんじゃ
ないかなー

そんなん
かなー

さうよ
きこと

だから
置にしないで

あ

君はね？
約束があつて
しるん私
作かなんかや

お兄さん
出してあー

ありが
と……

……

お前
死にたい……

うん

「あんなに可愛く
騎士と二人で歩く
日は来ないの」

彼女が僕のために
と贈る花を
しよう

あら
あれは...

どうした
のかしら...

兄さま私に
贈りたいなら
口で贈って
下るをいっ

十月
二

この花は
どうして
贈るの

うーん

イキナミさー





でも



ありやん



フイル
ひとい
カイルは
悪くない
のに



イオンや

イオン
ちゃん



10X

II







イオンさま！
乳を付けて下さい

大丈夫だってさー



やったー
いい眺め！

ここ登って
みたかったん
だ——っ



アカデミーは
広いけど
フォーメリーは
もつとすごい

きつと
エカリープの
田舎くらい
人がいるわ

……

「内甲
ちよつと
そこ通って

はあ

あのね
失態
しちゃった
の//

すごく
悲しいっ

ちよろメー
ガマン
できない

うっ





私にたいに
泣いた手
しなやかなもの

[illegible]

男はきつて
望みの女
をいわけ
ないでしよ



……







そのは
命をじや
ないけど

きいてお

はい



おい
DX!!

なんで俺に
黙ってたんだ
よ!!

イオンちゃんのこと
で影んのはわかるけどよ

俺は逆説し
てくれなんて
願ってるぞク





俺が一緒に
怒ってやる
からさ







マクデイも
もう家に
ちよつかいを
かけては
こないのじや
ないかな

あのあと
扉が抜けて
立てなかった
ところまで
戻てから行けば
よかったのに

笑ったら
悪かったけど
見ものだっ
たぞ

Dはは
すごいな

早く来き
なると
金でひらり
やった

カイクも
言めて

んー

つまらない
ことしたかも

...

何故だぞ？



D×は

高層な特製の
黒子で
火種と結ったから

そのくらいが
たいしたことで



横や
直進のために
結るのはそれより
つまらないことだと
思ふのやう



あ

すまない

いや

そんな
だよな……

それじゃない
はずだった
んだけど……

私はロメオ
うらやまし

城のために
戦ったりするのは
当然のことだ

私は――

貴族の
そふいう……

神の
ようなものに
なりたいが
ないから

でも
貴が勝ったのを
つまらない
ことだとは
思わない

貴族が
いてくれて
よかったよ

……
ありがとう

私を
ロメオ
思ってたの





Act.22 エトセトラ



…あ、あ

ひよこ
じつ



ひよこ
じつ



つまらん
小悪魔
しおつて…



エンド
ゲーム
しおつて

アタリ





私が行って
聞いてだして
きます

あんなに
怒る男は
初めて

あんなに
怒るのは
初めてだろ

平気な顔して
騒ぐなれば

喧嘩をまの
ご主人なら
加ッておけ
ません

何か理由が
あるのなら...

それは
あんなの
仕事じゃない

ルンカフオーンは
僕の生徒だ

後に行くから
引ッこんでろ

あなた好
止めないから
私は黙ッていたん
ですよ

理屈の面は
あなたが
責任者
ですから



ここは
母親役の
出番じゃない

生徒にもに
乳離れを
させない
つもりか？

ほう

母親
ですって
!?

何から何まで
事情を慮んでくれる
ぬくぬくした家庭から
自立させるために
アカデミーは生徒を
預かっているんだ

過保護
だぞ！

お前らは
自衛だ！

3/4テンまで
半月歩道の
型をやったの
解散





2. 切り札









僕がのび太はたまたま
通っていた学校はたまたま
たまたまのび太の学校だ

僕は中津川から
家に入ってきたんだけど



中津川の町を
通ったのはたまたま
たまたまのび太の学校だ
たまたまのび太の学校だ

たまたまのび太の学校だ
たまたまのび太の学校だ
たまたまのび太の学校だ



そういって
僕もたまたま
僕もたまたま
僕もたまたま
僕もたまたま
僕もたまたま
僕もたまたま
僕もたまたま

僕もたまたま
僕もたまたま
僕もたまたま
僕もたまたま
僕もたまたま
僕もたまたま
僕もたまたま
僕もたまたま



そのうち僕
そのへんの警察の
本屋や劇場に
隠さなきゃ

不慮のファイルなら
おつと面白い場所だ
連れて行ってんだから
黙ってな

隠れて僕に
ファイルを送る
したんだ

で
その面白い
場所って
いうのが……

隠れ場所
……？

さうは
もううぜ

……
いいけど
魔剣破さん
だから

カードには
自傷が
あるんだ？
お前だって
あるし？

いいよ！
君もこれで
遊びなよ！

それで
ボクがトマチを
盗ろうかと思つて
お前を誘ひに
行つたんだ

わっ
魔剣破！





ま
このくらい
の
銀
なら

男でも
お前さんみてーな
かワイロちゃんなら
一年半も働きゃ
返せるだろーぜ
安心しろ

しーす

既に
帰った時は
遅くてさ

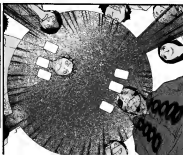
働けないの
なんのつて
内服薬で
トリウシーに助けを
求めてたよ

そしたら
ファイルが

黙死！
僕の身柄を
隠して一対一で
勝負しろ

俺が勝ったら
コイツの身柄は
返してもらっせ

はー





でも

お坊ちゃんも
いつでも
歓迎するぜ
主母ってる
奴はな

ガハハ
ハハハ

本日はフイルも
足片敷えて

外陣よりカカ
ロイヤルマイルで
参上する奴は
俺は交際して
居る奴だ

いざ
フイルを

アツハツハツ
ハツハツ

あーっ
やばかった
お前ってホント
バカだな

ハッ
ハッ
ハッ

で

50

● 2017年10月1日
● 2017年10月1日

「おれは、おれが」

2017年12月
 2017年12月
 2017年12月
 2017年12月

姓名: _____
 学号: _____
 班级: _____

● 2017年12月1日

林德白、王仲清
陳其南、李國治

その中
スラムで
野郎大みだいな
一生を過すのがた
はへたらしくし
たらしい

2017年12月
 2017年12月
 2017年12月





僕の心には
それ以外に
何も思ひ
なかつた

「僕が君の
心の中に入
る事は出来
ないのだ」



とにかく
それ以外に僕は
ファイルに頭が
上がらないのだ



ファイルは
寛大だから



自由の
ための
隠れみの
だな

僕とファイルは
いわゆる
貴族とその
お気に入り
を演じてると
言えるかも

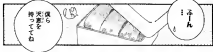


あ
貴のおやつ
の時間だ



寛大...

たのしみ...







ティ・ティは顔に
背後から
飛び蹴りをくらって
気絶したまま
何百メートルも
運きまに地面を
引きずられたことが
ないからそんなこと
言えるんだと
思う……

ア

1話分

あひさ

この機会に
言ってみるけど
のXって
すごい……

シスコ
ン
だよ

たけや

うわあ
きつねんが



あー!

あー!

あー!





光ワムムの一環で
宝飾にもよく
使われる石よ



背の高い
赤毛の人？



さう

カディス家が
馬商だった頃
サレー家はその
青馬馬具職人の
家柄だったの



馬具は騎士の
必需品だし
王宮の馬につける
馬具となると
一流の革製品で
使われるでしょ



初代サレー作の
青馬馬具が
博物館に
飾ってあるわよ



馬具
保存が目的で
展示して



へい

カディス家が
馬具商として
大きくなって
サレー家は
宝飾も手がけて
成功したの



貴族の千金
あこがれの
宝飾屋

彼 商品に
使わない宝石や
余った銀で
細工をするのが
趣味みたい
だから



女の手に
プレゼント
できるし
一石二鳥の
馬具よね

それはきっと
サレー家が
自分で作った
のね







Act.23 EXHIBITION



電

そろそろ
休憩して
朝の授業に
そろそろ戻すわ



すみません

なんの

ごめんなさい
お嬢様が
ごめんなさい



そっか
イオンは
どうするの

せつかく
ノアルが先生が
いるからと
控えてもらう



マナー教室
とかいいのさ

あつ
どろり

お嬢さん
お嬢さん
お嬢さん
お嬢さん

「俺に
ひとまじりや
なくとも
いいと思うん
ですが」

お兄は
朝の授業
面白くなって
きたの？

最近
つまんなそう
じゃないか

まあー

あれは
あれで

軍……

っおー

マジで
悪行やって
やがる

あれっ

ノアルド先生
倒してんのか

ライナスと
ルーデニーが
間に受うんは
跡しいな



最近やけに
おとなしく
行動ってん
じゃねーかよ

こい

もともと
そーゆー
性格だろ
アレはー

こないだの
試合見てから
ずっとなんと
やめたがってさー

ほー

時間外の
剣の使用は
禁止ですがー

つまんねーだろ

俺と試合しろ

ん





ッわお

アッ

ッ
!!!











お前
ルーサーに
何したんだよ

アイト

知らないよ
はじめて
会った時に
ライナスも
いたから

アイトは
機嫌で割り切って
付き合う感じや
ぬーから
何か理由が
あるハズだぞ

誰にも
言わないのか

別に僕の
言うこと
なんでもなく
わけじゃぬーよ

付き合いは
悪いけどな

お互い
秘密も
あるさ

ケンが友達

さうさすね

アイト...

俺が隠れるの
止めなかつたな...



アメリカには
男と同世代の
男子が
いません
でしたから



一歩引いて
お話を聞
きたいな
あや

おは
い
文彦
聞いて
よかったわ



すみません
話だと
思わなかった
ので

なんか
腹黒が
なすすぎで
逃げまわら
ない



アカデミーで
仲良くする
機会があるのは
よいことだと
思います

穴事か
いたんや
ないか



俺はD×さまとは
仲良く
なれませんか







ちよっと
叱りすぎた
かな？

お兄は
騒いでも
六甲がいるの
わかるから
気を遣って
そばにいない
みたい

…でも
俺も悪い
んだろ

六甲が
いないのは
お前の
せいかな…

だっていつも
六甲に
金をばっかり
するんだもん
！

お前だって
六甲に金中
してるだろ

私が
してるのは
お願い!!

だいたい
六甲は私の
重なる下は
半分くらいしか
きいてくれないのよ
お前の言うコトは
なんでもきくん
だからさ



昔はお兄が
六甲のこと
いらなくなったら
私がもらおうと
思ってたんだよー

いらなく
なるわけ
ないだろー

子供の時
だってば！

てゆーか
ほらあ！

六甲は
自分のもの
だって思っ
てるぅー

お兄ばっかり
ずるい！

六甲を
最初に見
つけたのは
私のほう
なのに！

ダメだー
なんの勘
だったっけ

六甲は
ひたひたの
エニダキだ

私には誰か
望んでよう
して欲しいと
思ってるが…

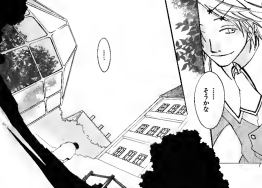
六甲は
エニダキだ

命について
あれこれ
考えたり
しない



自分が入らなくて
知らないうちに
今は置いておくことにしよう





おい!!

さうぞう
ちよつと待った

聞してるのは
これだろうか

あれっ
ロクロー
じゃないか

ライフランド
教授

さうぞう

君がこれを
埋めたのか

はい
すみません

いいんだ
持ち主が
見つかつて
よかった

あう 何言っ
置おぐて
いじよ

遺棄とかさ、
貴族には
いいいみ
あるよわ
ハハハ



遺棄の
です

……
言葉だよ……

僕はまだめな
園遊会だを
それを見込んで
観る

このこの
観遊のことも
観ていて
くれないか？

「この
入り口のことも
ですか？」

仕掛けを
手入れてたら
君のそれを
振り出して
しまつてね

さっ
加かに
見つかるをい
うちに入つて
入つて！

かめし
さすがー
入り口だつて
わかつてしまつた
んだな

「加藤一
郎様半端
レベラだ

はあ
あのー

よつと











© 2007 Shueisha Inc. All Rights Reserved.
Shueisha Inc. is a registered trademark of Shueisha Inc.





あ
きだ...



リド
座は一度
使われたから
もうダメだ

これから時々
イオンが来るかも
しれないけど
ダメン

ケモノ道...

© 2005 角川書店









Act.24 ピース





窓をのぞいて



男の子の
顔でくわでも
いいんじゃないか

さから
入ったら
失礼かと
思ってた……



ここは
4階だぞ



裾

オレがー

ホー





あそう

悩みを
聞くのが
趣味なん
ですか？



風等部や中務部の
生徒の成績のことや
人間関係の
相談に熱ったり
アドバイスを
する仕事

学校公認の
アルバイトさ
本分は研究生



僕は男子寮の
相談役だ

相談役さ



リド



へー
かきん



でも
いいですよ
手伝っても



一旦戻って
また来ます

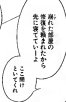


机まで
行くの
めんどくさい

おや
すみ



恵から
帰ってくる
のか?



崩れた部屋の
整理を助まれたから
先に返っていていよ

この部屋は
どうしようか



おっ



すごい
本だな



ここに
隠んでも
いいんです
か?

ああ
隠るところが
できればいいよ



下の部屋の
手だったのか

そうです







まだ
眠くなければ
おれに一杯
ごちそうする
よ



さて
僕はレイ・サー・ク
この部屋では
監禁しいのは
ナンだ

一応
官能小説生
ってことで
政治学を研究
してるが
兄々急時の
座談でね



中巻部から
15年ぶりの
短学生ってわけ

相手を
やってるのも
あの部代が
危険されるから
ふたいなもんで

D.E.
ルックフォード
です

貴がもしかしらば
王様になる頃には
僕も王座に座されて

一緒にアトムちゃん
の顔を見て
どこに何色を塗るか
みたいな話を
するかもな

僕はできれば
本に埋もれて
いたいんだ
けど……

僕が王様にな
るかどうかは
わかりません
けど……

もしなくても
先帝がいやだって
言うなら無理に
通れていったり
しませんよ

……
簡単に
飲むわ……

……とくんが
そうはいかない
のが残念だ

国は才腕を
必要とする

ここで
本に埋まったり
目を瞑ったり
してればいいんじや
ないかなー

いやだと
言っても
目の奥たる
裏っぱなのさ

土が戻って
新が歴史
新が歴史
新が歴史
新が歴史



そして
新が王様



新が王様

新が王様を
新が王様のために
みんなががんばって
るんだから
そう思うなよ



そう
ですわ

新が王様
新が王様



新が王様
新が王様



アハハ

新が王様
新が王様



いい人なら
いてもいいん
じゃないかな

確かに
ルカファイト將軍の
息子が言うとは
スゴイ言葉だ

でも
いなくても
アトキユアは
やうていけてる
みたいじゃ
ないですか

王の言とは
いうものは

いつか国民全員の
命と引き換えに
落ちるために
あるのさ

やることは
あったので

大戦と
戦ったり

我はもっと早く
アオデューに
来るべきだったと
僕は思うわ

まあ
そうですね

それで
満を持して
王都へ

……
なんと
なくです



神威で火竜と戦った
武具を引っ掛けて

三位親水御神官が
王様にやっけてきたら
誰もなんともくもとは
思わないだろう

彼は第1位という
高位候補でありながら
王座も持たず
近頃の金子に
おさまっていた



議會も内庭の
メンバーも
彼は御本職を
放棄するつもり
なんだろうと
予想してたんだ



まだ
その確信を
持つ年齢に
達してはい
ない
だけでね



「ここが龍の
火竜退治だ」

「やなくて
本物の英雄様」



申しふんないことに
彼のその物陰には
龍君との結婚という
オチがついて
来なかった？

すばらしいね



あ
ゴメン









決められて
るのか
けなされ
てるのか
わかりません

見た通りを
言ったまでだ

いいかい



それは彼らが
案に對しても
まったく同意や
責任を擔って
ないからだ

誰かが本眞の
君を知らない



手紙では
周囲の人間が
君を

簡単に
決めたり
認めたり
疑ひたり

期待をしたり
失望したり
利用しようとし
たりする
だめやう



先輩も
うん
そうだ

俺は
俺のことを
知らない人が
勝手に期待して
あとでガッカリ
しても謝り
ませんよ

俺に
言わせれば

書こそが
君を救わない

エカリープでは
みんなが君のことを
わかっていただけろうが
ここでは違う

俺は
ライナス・カディスと
おつかるだろう？
彼も本物の盗賊だ
お互い本能的に
ライバル視するんだろう

盗賊団は
いい弟として
教育されてきた
人間だから
君と上手く
やっていける

みなみに君の
顔屋敷りを
決めたのは僕だ
ライナスと同意でも
よかったんだが

盗賊団同士は
距離を置いたほうが
いいと思った……
その結果

僕は君を
冷静に評価
できてる

ま
こんな
ところだ

僕は君と手
重を知ってる





俺をどう
したいんですか

いやいや
僕なんかは気を
遣わないでくれ
つい本音が
漏れてしまった

気は遣わないけど
聞いてみただけです

…君は案外
人見知りだな



僕には
本職目の
カードもあつた

僕は君のこと
ストーリーキングとして
調べたわけじゃ
ないよ

アンの
聞いたのさ

あ
そうそう
忘れてた

アン
ちゃん
君



あー
それにしても

顔が
何か……

悩んは
ないって
言ったら

くれたら……

あの人の
そういう
トコロが

女子
なんだ……

で

オズも
おじさんが
今日会って
くれるって
返事くれた

そうですわ
ともとも
オズ先生の
紹介ですから

双出影

きっと僕の
知らないルールや
短絡のしかたが
あるはずだ

おじさん家は
そう遠くないから
昼過ぎに出て
夜にはアサズミに
戻れるし

はい



あなたは

あれっ

トリプルリンクス軍の
サニタリー兵じゃないですか

新軍に王様を
お会いして
以来ですね

神様は
お元気ですか
？

サニタリー

はい

あれっ
お兄ちゃん
知してる
の？

あーっ

アコ
ちゃん！

あー





もつとお花の
理解り合える
親密な
お付き合ひを
しなれどね

あめ…
アキラさんは
いい人だとは
思いますがど

まあまあ

今日は
遊びに来た
だけです

そんな
ややこしい
話はまた
日を改めて

あ
そうだ
イオンさま

実は私
女子の制服も
持ってきたんです

あとで
イオンさまの
お部屋にも
遊びに行つて
いいですか？

ではまず
口入さまの
お部屋を見
ます

行つたらうしろーい
お見せせん？

ホントに
来て来て

なんだか
面白いコトが
あつたから

わー

オリエンタル
ですわ。

同室のサドが
ウルファアネアからの
留学生で……

……

はじめ
まして

アンです
こんにちは

アサデリーは
いかがです？

DXが
来てからは
連絡しません

お二人とも
よいご友人に
なられたようで
よかったですわ

私は授業が
あるので
これで

さーて
二人のきりに
なつたことだし……



どーした
ロヌ
オーラが
おーぞ

ちよつと

気疲れ
してー

お前が
腰かに
気を遣う
なんてコトが
あるのかワ

フイル
びといて

イオンちゃんの
マムさんな

まーさん

あれや
イオンちゃん
はす

羅に
おま中

ロヌま
今のうちに
はかけては

イオンちゃんの
お部屋は
かわいいですねーの

主って
座って

あ
そつたつ
た



イオンは
素材が
いいもの
あからない
人の見る目
がないのわ



てやうか
イオンさま
すこ
かわいらしく
おなひです
ね

やだー
アンちゃん
てはノ



アンちゃん
紹介
するわノ

同窓の
ソニアと
チルダ

すみません
失敬お別
して



はじめ
まして

ああノ



セントール家の
ソニアです
城で勉強が
おもしろかった
ことが



もちろんノ
覚えていて
頂いて光栄です
私のことは
どうもアンと

チルダ
マディール
です

マディール家の
噂の才女ですね







うんうん

うんうん

あら、
先生が
見えます！

でも
おいしい
もの♡

♡



ズンと
おしさん！

DX！



聞いてるぞ
お前を見るに
ユカリ・アまで

断る方法は
ないですか？

は行

いまだかつて
見たことのない
真剣を願して
何を言っともんだ

だいたい
正式な席を
設けたわけ
でもないのに
そんなー

だって商工事は
すっかきその真
みだいですよ

俺は何も
聞いてらんぞ
そうなのかい？

だけど
お前が
年上がいって
言うからさあ

言うて置せん！

もうだっけ

まあ、また
そんな気に
なれるかも
しれんが！

なんでも
いいから
アンちゃんを
止めて下さい！

アンヤ

誰だ？

聞いて……

俺に
会いに来て
バチカンまで
通っかけて
来た……

はあ？
お前は誰の
話をしているん
だ

背が高くて
理々しい感じの
深茶色の髪の人？

そういうや
ろ。知らずに
逢ったと
言っていたな
ディアは

エベリーアに
行ったのは
クラウスター家の
家臣だろ

……本名も
知らないや

メイアンディア。
クラウスターは
小柄で悪い
巻毛の子だぞ

「高くて会った
バチカンの
女性では……」

……あ

デ・J氏は
正式を見合ひの
前に横断に
行つたらしい

ありや
見かけによらず
行動力のある
手代よな男



とにやう
一度ちゃん
とって話を
してだな！

五、

何者
なんだ？

Act.EXTRA プチリオール



わ——!!

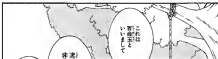
6年前——
エカリーフ
ルツカフオート家









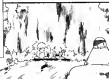




ロズとアインは
魔導士団で
修行中



魔導士団で
修行中
アインは
ロズと
一緒に



ロズとアイン



しかし
おかげで
立派な
魔導士に
なりました

じゃあ先生
次はコレ
お願い
しますわ

試した
着してみたら
完璧が……

原画：高橋信子（キャラクターデザイン：高橋信子）

この酒は
結城の女将で
一帯を4日は

現在

六甲の
山頂には
なみを眺めた
かに見えるが

願すのが
上手くなった
だけだよ
な――

Landread 115 おわり

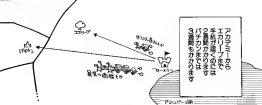
1588

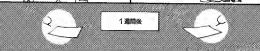
Tailpiece













Landreaall

5

2005年1月15日 初版発行

著者／おがきちか

発行者／杉野康介

担当編集／丸山章司

発行所／株式会社一書舎

〒166-0022 東京都豊田区西池袋2-15-25東京西池袋ビル6F
電話 03-5212-0610(編集部)

発売元／株式会社スタジオDNA

〒166-0004 東京都豊田区西池袋池袋3-37-1
電話 03-5287-7761(販売部)

印刷・製本／図書印刷株式会社

装幀／小石川ふに

本書の出版または一冊を複製で複写(コピー)することは、著作権法上での権利を侵害、差し支えていません。

ただし、本書は株式会社スタジオDNA編集所蔵で流通してください。盗刷・盗刷品に複製をいたしません。

本書はA4バーに標準化しています。

ISBN4-7550-5110-0
おがきちか／一書舎2005 Printed in JAPAN

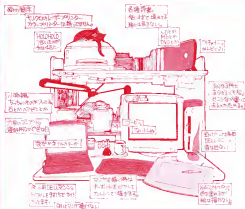
©コピックス

※この冊子はフィクションです。登場人物・団体・事件などには関係ありません。



Landreaal's

おがきちか



【题眼】

モリタカレ、サ、アリ、ク、
カ、ウ、フ、リ、ク、ニ、キ、コ、ニ、ミ、

HOLD-HOLD
780.01000
4-4-81

Super
High
Density

1074-1075

【4】**準備**
 ちびっ子の準備は、
 西上からスタートです。

大塚の27号
 西宮市立大塚小学校

【例 1】某企业 2013 年 12 月 31 日结账前有关账户的余额如下:

2. 本報社址：臺南市安平區永福路二段130號
 3. 本報社址：臺南市安平區永福路二段130號
 4. 本報社址：臺南市安平區永福路二段130號

マ、ア、イ、ウ、エ、オは
半音階で進んでいて
フルトーンで進まない。

絶対的・普遍的価値

2022年4月24日
星期四
第1234号

1日0時間～24時間の活動幅を待つ仕掛け